

# テーマ 子どもを伸ばす魔法の言葉かけ

講師；静岡市発達障害者支援センター「きらり」所長  
静岡済生会総合病院 療育小児科 前田卿子

## 今日の内容

- スライド3 正の循環/負の循環
- スライド3 愛着形成と自己肯定感
- スライド4 逆模倣から模倣へ
- スライド5 ほめ言葉のいろいろ
- スライド6 子どもの行動を言葉にする(実況中継する)
- スライド6 子どもの気持ちを言葉にする
- スライド6 指差し、音声・単語模倣
- スライド7 困った行動 こんなときどうしたらいい？
- スライド9 好ましい行動の伸ばし方 / 援助方法
- スライド10 困った行動の減らし方 / 援助方法
- スライド11 こんなときどうしたらいい？ 具体例



2020.6



# ハッピー子育てプロジェクト

## 子どもを伸ばす魔法の言葉かけ

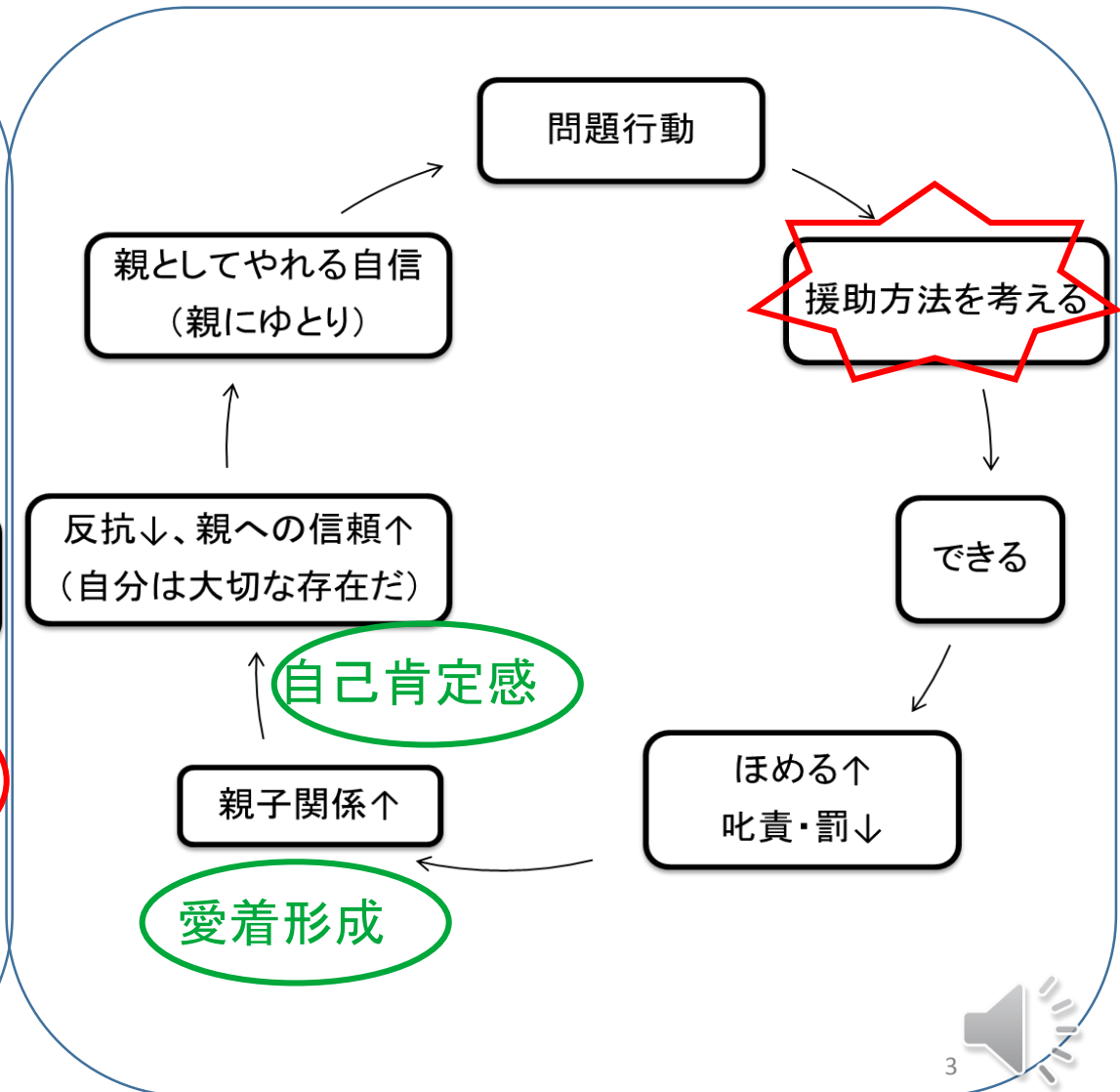
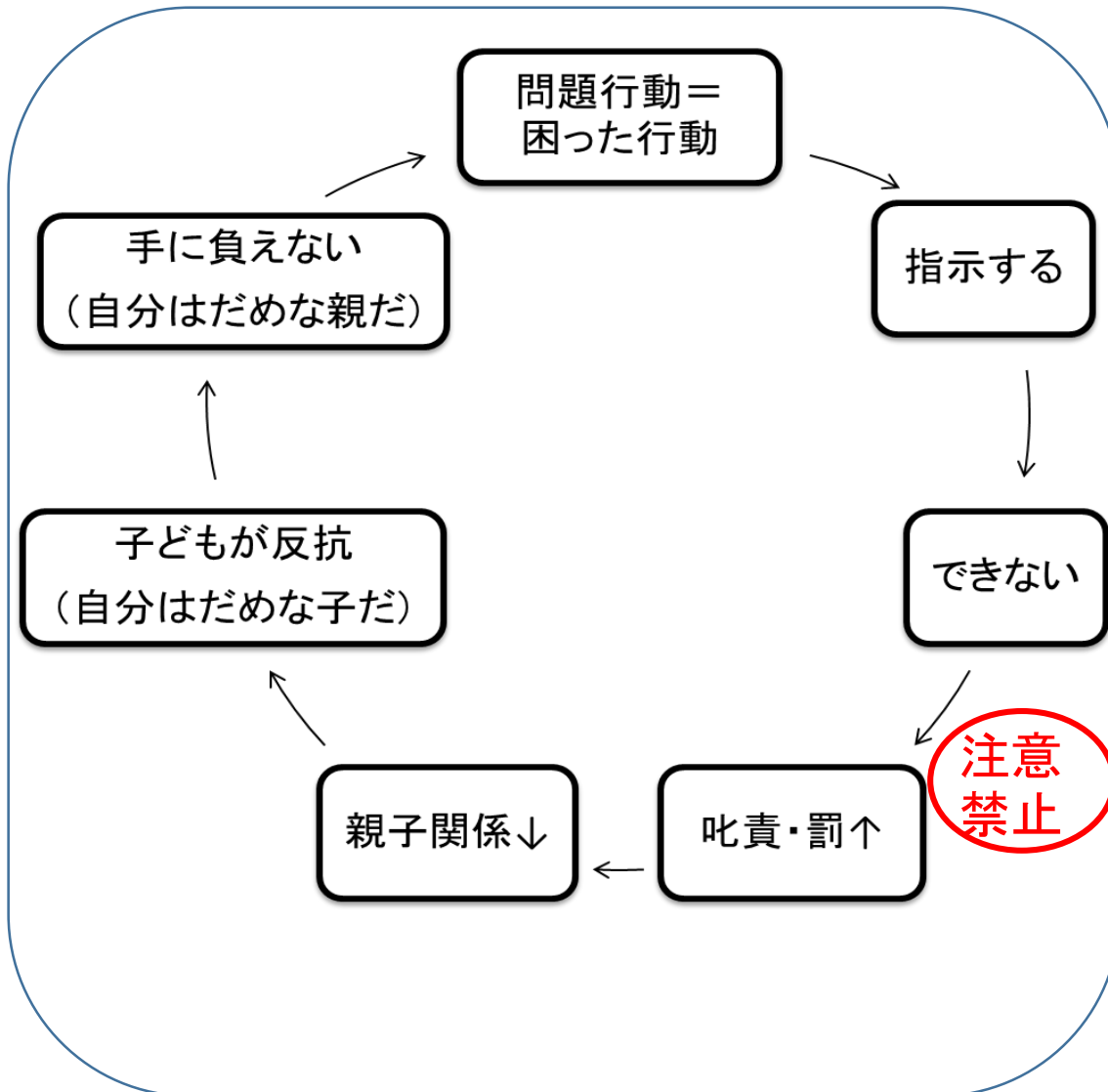
- お子さんのどんなことが心配、気になりますか？
- 幼児期早期(1歳から3歳ころ)
  - ☆言葉が遅い
  - ☆発達がゆっくり
  - ☆じっとしていない
  - ☆多動
  - ☆指示が入らない
  - ☆しつけがうまくいかない
  - ☆友達とうまくかかわれない(一人遊び、しつこくする)
  - ☆切り替えができない(好きなことをやめられない)
  - ☆かんしゃくが多い
  - ☆兄弟、友達に手が出る
  - ☆危ない行動(高いところへ上る、道路へ飛び出し)
  - ☆集団活動ができない



# 正と負の循環

## マイナスの循環

## プラスの循環



# ハッピー子育て/できてうれしいの秘訣

- 親が子の好きなことに付き合う、認める(逆模倣)
- 子どもが大人のことを好きになる(よく見る、よくわらう)
- 親も子もたのしい
- 子どもが大人を模倣する(言葉の模倣もふえる)
- 子どもの大人との遊びのレパートリーがふえる
- お手伝いができる(ほめられる・**ありがとう**)
- 困っていることは手助けして成功させると、できてうれしいが増えます
- 好ましい行動レパートリーがふえる(⇒ほめられる)

ありがとう うれしい たすかる



# ほめ言葉の種類 ワーク

ありがとう	いいね	うまい
うれしい	えらい	お兄さんになったね
かわいい	かっこいい	きれい
グッド	さすが	上手
すごい	すばらしい	好き
そう、そう	そうだね	助かる
できた	なかなかだね	皆に見てもらおうね
やった	お利口	頭いいね

## 具体的に褒める

挨拶できるね その色いいね 丁寧に書いたね お片付けしてくれてありがとう  
お片づけ上手だね パズルできたね 上手に作ったね 待っていてくれてありがとう  
洋服可愛い 洋服よく似合うね 座ってできたね お手伝いありがとう  
手先が器用だね お絵描き上手だね 字がきれい 計算上手  
自分から挨拶できたね 気持ちいいね お兄さんになったね ママうれしい 先生嬉しい



## 子の行動を言葉にする

- ・ 赤 青 黄色 コロコロ
- ・ 粘土 ごろごろ/パンパン
- ・ 電車 くつついた
- ・ 新幹線 並んだ
- ・ りんご いちご 切った
- ・ ママ みかん 食べて

ママに気づき、よく見るようになります。

## 子の気持ちを言葉にする

- ・ いやだ ・ うれしい
- ・ やった ・ できた
- ・ もっと やりたい
- ・ ママ 見て
- ・ これ あった
- ・ これ やって

気持ちが受け入れられると安心と信頼が生まれます。

## 指差して名前を言う

- ・ アンパンマン
- ・ お月さん あった
- ・ お花 きれい
- ・ バス いた
- ・ 新幹線
- ・ 大きい 犬

子の見ている物の名前を言うと言葉の模倣が増えます。

# 言葉を伸ばす

# 魔法の言葉かけ

## 要求の言葉

- ・ もう1回
- ・ 電車 ・ シャボン玉
- ・ ジュース ちょうだい
- ・ ふた あけて
- ・ おもちゃ 取って
- ・ パパと ボール やる

子が要求している時に大人が代わりに言葉で言いましょう。

## 報告の言葉

- ・ すべりだい
- ・ 公園 行った
- ・ パパと 公園 楽しかった
- ・ ボール ポンした
- ・ 新幹線 見た
- ・ 動物園 ぞうさん いた

楽しかった事を写真にとって繰り返し聞かせましょう。

## ほめ 肯定文

子どもの良い所をこまめに褒めましょう。「そうそう」「やった」「できた」「すごい」「かっこいい」「～～しないと～～できない」「だめ」「ちがう」などの否定語は減らし、肯定文で伝えましょう。「～～しよう」

寝る前3つほめてハグする

# こんな時どうしたらいい？

ママ大好き

## 好きなことをやめられない

- ・最初に約束する
- ・後何回
- ・時計の針6まで
- ・タイマー・砂時計
- ・~~してから  
~~するよ
- ・スケジュール表

## 上手くいかないとかんしゃく

- ・最初に約束する
- ・黒子で手伝う
- ・見本を示す
- ・一緒にやる
- ・難しい所を先に  
親が仕上げ残りを  
やる
- ・手順表

## 思い通りにならないとかんしゃく

- ・言葉で言う
- ・「~~やりたい」
- ・「~~いやだ」
- ・見通しが持てるように
- ・「~~してから ~~  
するよ」
- ・スケジュール表

## 多動

### じっとしていない

- ・手をつないで歩く
- ・膝上に座らせる
- ・後いくつだよ
- ・時計の針6まで
- ・好きな物を持つ
- ・~~してから  
~~するよ
- ・公園で走ってから行く

## 着替え

- ・膝上に座らせて
- ・最後だけやる
- ・並んで着替える
- ・着替えてから遊ぶよ
- ・着替えたらシール
- ・手順表
- ・黒子になって教える

## トイレトレーニング

- ・「トイレ行くよ」が分かる
- ・2時間間隔があく
- ・後で教えるが見られたら、  
スモールステップで教えて  
シール
- ①トイレに入る
- ②便器に座る
- ③トイレで成功





## いい行動を増やすコツ

- 「できた！」という体験や、ほめられる体験が重なると、自分から「もっとやってみよう！」という気持ちが育まれ、色々なことに意欲的になります。
- 反対に、うまくできない経験が重なると、失敗を恐れて、次第に自分でやろうとせずに、大人に全部やらせてもらうようになる。
- 小さいうちから、「できた！」という体験が積めるように、工夫をして、子どもの意欲を育てていきましょう。
- → いい行動を始めたならほめる、10%25%でほめる  
目標を易しく、スモールステップで
- ほめて強化・褒め方の工夫





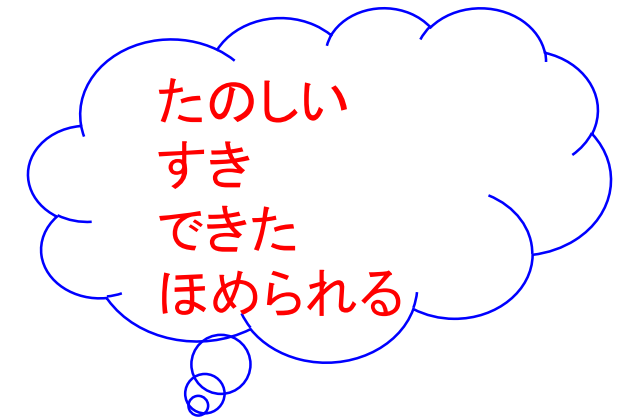
## 好ましい行動の伸ばし方

- 環境の調整
- 課題設定

周囲の環境（気が散るもの、椅子・机の位置高さ）  
発達課題が子どもに合っているか？（教材・活動への興味）  
スモールステップ

- 手助けの方法

言葉かけ（短い言葉で、指示はひとつ）  
ジェスチャー  
視覚支援（物・絵・スケジュール・手順表）  
やって見せる（モデリング）  
一緒に行動（二人羽織/黒子）





## 困った行動⇒こどもが困っている どうやったらうまくいく(援助方法)

- 量を減らす
- 易しくする
- 手伝って成功（最初にやって見せる、最後の一つ手渡して成功させる）
- 見通しを持たせる（片付けしてから外行こう、手洗ってごはん）
- 最初に約束、説明する
- 気になるものを周囲に置かない（玩具やテレビがあると立ち歩きご飯食べない）
- 物の取り合い（最初に約束、自分のものみんなのもの、欲しいとき大人に言う）
- 順番を守らない（1番だれ2番だれをきめる、立ち位置を書いて並ぶ）

困った行動が多い子は、良い行動のときの注目を増やす、ほめる。お手つだいを手伝ってほめる。

好ましい遊び、時間の過ごし方、行動レパートリーを増やす。

寝る前に3つほめてハグする



# こんな時どうしたらいい？

ママ大好き

## 好きなことをやめられない

- ・最初に約束する
- ・後何回
- ・時計の針6まで
- ・タイマー・砂時計
- ・~~してから  
~~するよ
- ・スケジュール表

## 上手くいかないとかんしゃく

- ・最初に約束する
- ・黒子で手伝う
- ・見本を示す
- ・一緒にやる
- ・難しい所を先に  
親が仕上げ残りを  
やる
- ・手順表

## 思い通りにならないとかんしゃく

- ・大泣きではなく、言葉で言う  
「~~やりたい」「~~いやだ」
- ・見通しが持てるように  
「~~してから ~~するよ」  
スケジュール表

## 多動

### じっとしていない

- ・外では手をつないで歩く
- ・膝上に座らせる
- ・後いくつだすわてようね
- ・時計の針6まで(時間の見通し)
- ・好きな物を持つ
- ・~~してから ~~するよ
- ・公園で走ってから行く

## 着替え

- ・膝上に座らせて
- ・最後だけやる
- ・並んで着替える
- ・着替えてから遊ぶよ
- ・着替えたらシール
- ・手順表
- ・黒子になって教える

## トイレトレーニング

- ・「トイレ行くよ」が分かる
- ・2時間間隔があく
- ・後で教えるが見られたら、  
スモールステップで教えて  
シール
- ①トイレに入る
- ②便器に座る
- ③トイレで成功



# 佐久医師会作成 おしえてドクター

## まほうの子育て 誰でも使える7つの工夫

<https://oshiete-dr.net/2020/04/02/post-500/>



### まほうポイント★

### 「してほしいこと」を「具体的に」伝える

みなさん、「バナナを想像しないでください。」と言われたら、頭の中に何が思い浮かびますか？ 多くの方は、頭の中に黄色い美味しいバナナが思い浮かぶのではないのでしょうか？ 人間は、言われたことを頭の中でまず映像に置き換える能力があります。そのため、禁止されることも一度、自分の過去の経験で得た映像などに置き換えるため子どもに「やってほしくない行動」を連想させてしまいます。

例えば「廊下は走らない」ではなく「廊下は歩きましょう」、「いつまでも寝てないで、起きなさい」ではなく「朝だから起きて、ラジオ体操しよう」とか。

イメージしやすい行動を、言葉で丁寧に伝えるようにすることで自然とイライラすることが減ってくるはずです。

言いかえ前	言いかえ後
ちょっと待って！	あと30秒待って
いつになったらやるの！	何時からやる予定？
早く！待ってるのに！	何個数えたら終われそう？
うるさい！！	声のボリューム2にしよう！
走らないで！あぶない！	止まって！
だから言ったのに！	どうしたらよかったんだっけ？
走るな！	歩こう！
なんでこんな汚いの！	よし綺麗にしようか！
あーもうほら失敗した！	(対処方法)すればOKだよ！
さっさと用意して！	あと5分で出かける時間になります！(予告)

楽しみながら  
言葉を選んでみて  
くださいね！





# アンケート よろしくおねがいします。

## 参考図書

気になる子のできるを増やすポジティブ支援

著者 前田 卿子

エンパワーメント出版社



静岡市発達障害者支援センター「きらり」 ホームページ  
育児支援リーフレット

☆言葉を伸ばす魔法の言葉かけ

☆こんな時どうしたらいい？